

JARL

香川クラブ報

No. 407 平成28年6月15日



J A 5 Y D E

フィールドミーティングの御案内

今年もはや、折り返し点が近づきました。クラブ員の皆様にはお元気で各方面にご活躍の事と思います。市内のビル屋上にもビヤガーデンがオープンニュース、梅雨明けが待たれる今日この頃です。今年も恒例のフィールドミーティングを下記、三好会長宅別邸前広場にてお世話になる事になりました。毎年WELL-COMEの草文字に誘われて集り冷たいビールや美味しい焼肉で語らい、楽しい一時を過ごしましょう。皆様方には万障お繰り合わせの上、多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

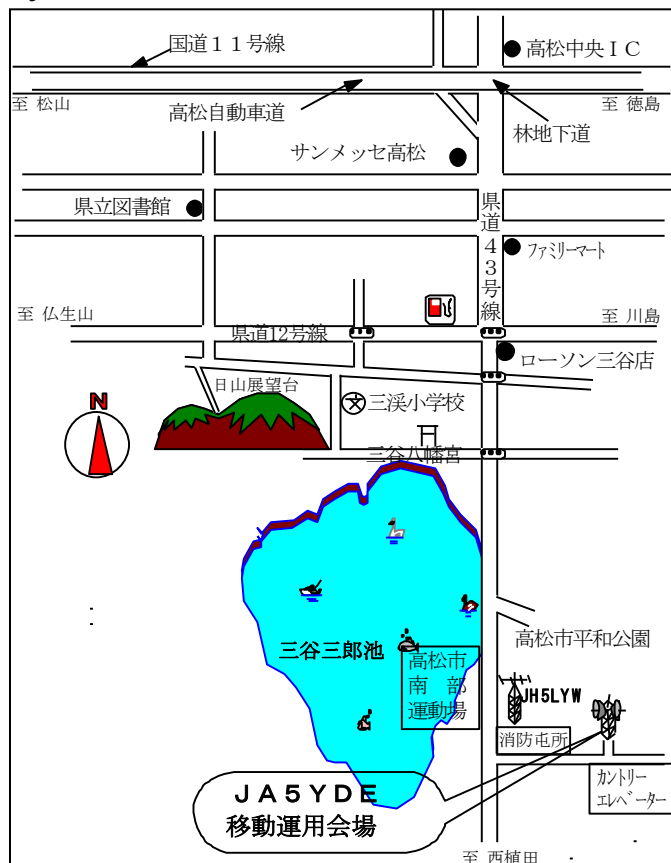
日 時： 7月30日（土）（雨天決行）
焼き肉ミーティング 19時より
用意等の為、時間の取れる方は16時頃より、ご協力下さい

場 所： 三谷町 JH5LYW三好会長宅 別邸 前広場

参 加 費： クラブ会員（男性）2,000円
（女性）1,000円
会員以外 上記プラス500円

参加申込み： 7月25日（月）〆切

連絡先： JH5EZB
JE5PBO



クラブミーティングの報告

JG5JXW

クラブ報 No.406 (4月15日発行) で案内されました平成28年度第1回目のクラブミーティングが去る5月13日(金) 19:30より高松市三谷コミュニティセンターにて開催されました。会場費節約等の観点から従来の「不二の屋」に代えて今回から会長のお骨折りで表記三谷コミセンに会場を移しました。駐車場も充分あり、静かで広い和室で落ち着いたミーティングが出来ました。また、会長のお心遣いで奥様手作りの美味しいお菓子の差入れ等戴き有難うございました。今回の出席者は7名とやや少ない人数でしたが、定刻となり会長挨拶で夏日到来となりお互いに健康管理に留意のこと。また会費納入についてのお願いに早速各位から納付のご協力があつたこと。そして各位にはこのハムの楽しい趣味を長く続けて戴きたい。等の話があり、続いて議事に入りました。



議案は、1. ARDF 四国地区大会の件、 2. ALL JA5 コンテストの件、
3. フィールドミーティングの件、などについて協議されました。

1. ARDF 四国地区大会については、愛媛県での開催が世話をするスタッフ等の減少で今年が最後の開催になるとの報告がありました。5月22日(日) に愛媛県東温市の総合公園周辺で開催される大会をもって最後となる様であります。なお、秋の北四国大会は香川県の担当となる予定ですので、各局のご協力をお願い致します。
2. オール JA5 コンテストは7月16日(土) ~ 17日(日)に行われますが、クラブ局の運用希望者があれば JA5YDE の移動運用も可能です。個人局での参加も大歓迎です。出来るだけ多くの皆さん参加しましょう。
3. 夏のフィールドミーティングについては、7月30日(土)19時からバーベキューパーティが予定されています。(別掲案内参照) 時間に余裕のある方は16時頃から買い出しや準備のお手伝いをお願い致します。宿泊 OK の方はクラブ局 (JA5YDE) 運用も楽しめます。三郎池は湖沼アワード「香川県/LA-03」対象で、開催場所はなんとか QRV ポイントになります。13時頃よりサービス運用を予定しています。(JG5JXW)
4. その他、・X T P 坂内さんが九州移動運用で活躍中・最近 7MHZ 帯で不法妨害局が出没の話 (VUは各エリアの総通で対応) H Fは全国で DEURAS-H 5カ所と関東総通の三浦電波監視センターにより監視しているが難しい・平成17年12月スプリア規格が改正され平成34年11月末以降は使用できないことになる等の話題があった。

尚、行事等の関係で空いておれば少し小さな会議室 (洋室) の使用も可との事 (会長談)

出席者 JA5IJL/JA5TFJ/JA5TOP/JE5PBO/JG5JXW/JH5LYW/JI5SAO

(7名)

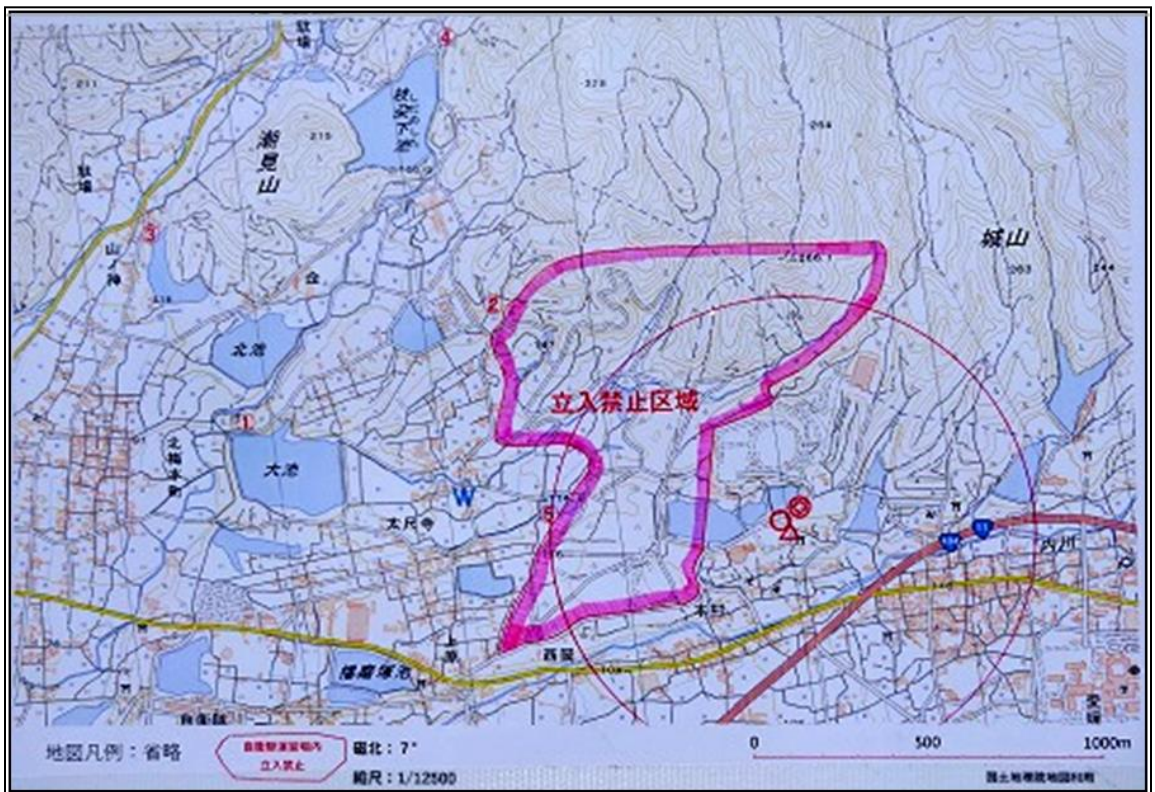
四国地方A R D F 競技大会参加報告

144MHz 部門(愛媛県東温市 総合公園周辺) 5月22日(日) 晴

クラス	総合順位	大会順位	コールサイン	所要時間	探索個数	コメント
M21	1位	1位	J F 5 M E D	1時間34分35秒	6個	自衛隊の演習場が競技エリア内にあり、近そうに見えて実質走行距離はあり、暑い中各局苦戦しました。
	6位	4位	J G 5 O B X	2時間08分16秒	4個	
M50	2位	2位	J G 5 W T P	2時間00分08秒	5個(6個)	
M60	1位	1位	J H 5 L Y W	1時間20分45秒	4個(6個)	
M70	1位	1位	J A 5 U V T	2時間04分12秒	4個	

審判員: J H 5 P R J、J J 5 C A E

2016四国地方A R D F 競技大会 平成28年5月22日(日) 東温市総合公園&松山市小野地区



「クラブ会員の異動情報」

次のお三方が残念ながら今回、退会の申し出がありました。永い間クラブの維持、運営にご協力を戴き有難うございました。どうぞお元気で！再入会も歓迎致します。

- * J R 5 E H B 吉田秀司さん
- * J E 5 B Y S 東原正則さん
- * J G 5 W T P 滝井孝雄さん

大野ホタルまつりに参加して

JA5TOP

先日 6 月 4 日の土曜日に大野ホタルまつりが曇天の中、開催されました。このまつりは大野ホタルまつり実行委員会が主催して、大野校区コミュニティ協議会、大野ホタル保存会、大野校区連合自治会が共催バックアップする地域住民で作る夏祭りです。

私は電波適正利用推進員協議会の推進員数人と、大野が地元になっている推進員の JA5CKS 井上さんのお世話でこの祭りに来られる人を対象に電波の周知啓発活動を展開していくことを目的に参加しました。

まず到着後、他の推進員と共に活動場所にノボリを立てることから始めました。祭りに来られる人の流れで 2ヶ所にノボリを立てるのですが、南の入口はテントが張られており、その足にノボリ棒をひもで結ぶと OK ですが地域の人はいへん親切で手際よくパッと結んでくれるのです。あまりに手際の良いことであっけにとられていると「平賀さん船舶の結び方忘れたんかー、これはひもがたらんなあ」というではありませんか？「えーとだれだっけ」と思っていたら振り返ってニコリとしてくれたのは



ご無沙汰していたアマチュア無線の先輩でヨット仲間だった方で腕に広報の腕章をしてボランティアスタッフとして祭りのお手伝いをしていました。ひもを借りて処置して終わり、北の入口へ行くと本部席がありますが橋の下でテーブルのみでまったくノボリを立てるところが無く、近くの推進員宅で鉄パイプ杭を借りて打ち込み、それにくり付けて立てました。

準備が出来たところで活動として用意したうちわ（不

法電波はいけませんのパンフレット付）600 本を配りました。

4 時から始まったステージでの開会式等は地域にある高校の生徒が大活躍で来賓の紹介、コンサートやゲーム、抽選会など各種イベントを楽しんで進めていました。

その間で私たちの活動説明や紹介がされました。（写真上）

その後うちわを配り終えた私たちは焼きトウモロコシやフランクフルトを食して雨が少し強くなる中、6 時前に撤収解散しました。主催者によると天気が悪かったことも有り、来場者は昨年より大きく減り約 2000 人だったそうです。

ところでホタルは？残念ながら地域の川掃除や天候の関係か飛んでなかったようです。



コールサインの変遷と戦前の局

JA5MG

コールサインの変遷

「JA5MG 編集」

年月日	内 容
大正15年 6月12日	JARL創立。JARLがコールエリアを指定。コールは自作「1TS」
昭和 2年 9月10日	「JXAX」がアマチュア無線として正式に許可
昭和 3年10月19日	JXAX が「J3CB」のように改変。戦前は香川・愛媛は J4「J4CM」
同	徳島・高知は J3「J3GY」
昭和27年7月27日	JA1AA-JA0ZZ、JA1AAA-JA0ZZZ 割り当て 信越は JA1WA、北陸は JA2WA から割り当て JA終了後 JH、JR、JE、JF...JS と続く
昭和29年12月 3日	信越は JA0に、北陸は JA9に変更
昭和35年 3月 1日	社団局が許可され「JA1YAA」から開始
昭和46年	記念局で「8J」を使用
昭和47年 5月15日	沖縄復帰で KR8から「JR6AA」に切り替え
昭和57年 3月 5日	レピータ局が許可され「JR1WA」から始まる
昭和58年 9月19日	記念局で「8N」を使用
昭和60年 9月 1日	コールサイン再割り当て「JE1AAA」開始
昭和60年 9月 7日	日本国籍を持たない人に「7J1AAA」を発給
平成 2年 4月23日	コールサインに「7Kシリーズ」発給開始
平成12年 4月 1日	記念局に「8M」を使用開始
平成14年 5月 1日	記念局に サフィクス1字「8J1C」を使用
平成16年 4月 1日	記念局に サフィクス1字から5字「8N3117EQ」使用開始
*国際呼出符字列分配 日本は JAA-JSZ、7JA-7NZ、8JA-8NZ	

戦前のアマチュア局

姓 名	呼出符号	免許日	生年月日	住 所	年齢	戦後再開
弓削商船	J 4 CA			愛媛県		
児島商船	J 4 CB			岡山県		
阿久沢四郎	J 4 CC	S 4. 6. 18	M 40. 12. 8	広島県		
栗島航海	J 4 CD			香川県		
岡田 誠一	J 4 CE	S 5. 3. 5	M 43. 11. 27			
松原 正	J 4 CF	S 6. 4. 17	T 2. 1. 21	香川県高松市	18	
近木 尚	J 4 CG	S 6. 9. 5	M 35. 5. 7	香川県丸亀市	29	
遠山 寅夫	J 4 CH	S 6. 10. 22	M 40. 1. 28	香川県丸亀市	24	
鳥取工業	J 4 CI			鳥取県		
大前 茂	J 4 CJ	S 8. 7. 18	T 4. 1. 15	広島県		
萩 中学	J 4 CK			山口県		
西山 始	J 4 CL	S 9. 3. 15	M 33. 11. 14	香川県丸亀市	33	
太田 等	J 4 CM	S 9. 2. 20	T 3. 9. 3	香川県高松市	20	JA5AG
大津 武義	J 4 CN	S 8. 8. 22	M 40. 7. 1	鳥取県		
岡本 一雄	J 4 CO	S 10. 1. 23	T 2. 3. 15	山口県		
中津江 巧	J 4 CP	S 10. 2. 27	M 38. 12. 1	山口県		
広島中央放送	J 4 CR			広島県		
堀野 治助	J 4 CT	S 10. 7. 29	M 43. 10. 11	山口県		
岸上 英三郎	J 4 CU	S 11. 5. 19	M 44. 12. 17	香川県大川郡	25	
三好 寛一	J 4 CV	S 11. 7. 1	M 43. 5. 11	山口県		
樋端 薫	J 4 CW	S 12. 2. 15		香川県大川郡		
広島商船	J 4 DA			広島県		
大島商船	J 4 DB			山口県		
金山 礼三	J 4 DC	S 13. 12. 2	M 38. 3. 1	島根県		
大塚 政量	J 4 DE	S 14. 11. 10	T 11. 12. 10	香川県三豊郡	17	JA5AF
岡本 良雄	J 4 EA	S 8. 8. 19	M 41. 11. 30	香川県大川郡	25	
磯山 喜久男	J 4 FA	S 8. 9. 6	M 31. 12. 4	山口県		
永瀬 邦男	J 3 GY	S 9. 7. 12	T 2. 3. 20	高知県		
滝川 正巳	J 8 CH	S 12. 6. 16	T 2. 11. 13	朝鮮／香川	24	JA5CP
大西 千秋	J 8 CL	S 14. 2. 29	M 44. 9. 27	朝鮮		

SOTA 運用

JG5JXW

昨年の秋ごろから SOTA 運用を始めました。

SOTA = Summits On The Air Japan の略で アマチュア無線、および SWL のアワードプログラムで、アマチュア無線局が山岳移動を行うことによって得点をゲットしたり山岳移動している局と交信をして得点をゲットして、アワードを得る世界的なプログラムです。一言で言うと「IOTA の山岳版」です。

登山愛好家、山岳移動運用愛好家だけに限ったものではなく SOTA に参加するメインプレイヤーは 3 種類。

1. 山岳移動を自ら行き山頂から QRV する「アクティベーター」
2. 自宅もしくは他の場所から、山岳移動局を追跡し、交信する「チェイサー」
3. 山岳移動局の QS0 を受信する「SWL」

SOTA は、イギリスに本部があり、2002 年から活動をスタートしました。2015 年 7 月現在、世界に 103 の国、地域の中に SOTA の支部が存在しています。日本は本州、四国、九州・沖縄、北海道の 4 つの支部からなっています。

SOTA 日本支部の、それぞれの支部に登録されている山の本数は、合計 5,160 にもなり、これは SOTA の中でも最大級の登録山岳数となっています。

本州：3,328、四国：408（香川県：48）、九州・沖縄：672、北海道：752



私は 5 月末時点で 19 の山に登って運用してきました。海外でやっている人が Youtube で紹介している様な、素晴らしい景色の中を行く事を想像して始めたのですが、20kg 近くある荷物を担いで往復 8km の道のりを登ったり下ったりする山は大変です。人のあまり登らない山では、道に迷って遭難しそうになった事もありました。車で乗り付けて数 100 メートルで頂上に着ける所は楽でした。

SOTA 専用のクラスタ情報に、事前に予定をアップしておけば VK や北米等からも呼んでもらえます。ただ日本での認知度が低く 7MHz で CQ を出しても「道の駅」や「湖沼アワード」等の様には呼んでももらえません。

部屋にこもって無線だけというのも不健康ですから、登山と絡めた運用は健康的と思い始めました。無理は禁物ですが、持っていくアンテナ設備の工夫や電源周りの工夫、メモリーキーヤーの工夫等、改善点も盛りだくさん有りこれも楽しみの一つです。これからの季節は、里山登山向きではなくなりますから、剣山や石鎚山の様な場所を攻めて行きたいと思っています。声や CW の信号が聞こえておりましたらぜひ交信をお願いします。

クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒761-

★★★★ 新入会員募集中 ★★★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成 6 7 年(1948 年 10 月結成)になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。

また、平成 2 8 年度会費につきましても早急に納入をお願いします。

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J A 5 T F J	横 田 寿 夫
	J A 5 T O P	平 賀 正 明
	J I 5 V U Z	市 原 義 博
	J G 5 J X W	坂 井 進 史